

# Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. MBL959  
取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation  
株式会社オートエクス  
〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクス ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輻に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

## 適合車種: アクセラ(BLEFW/BLEFP)

### 警告

- 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
- 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
- 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参考に作業を行ってください。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を行ってください。
- 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
- 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合は、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、インテークダクトとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されており、車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は、ボンネットの高さ調整などを行ってください。

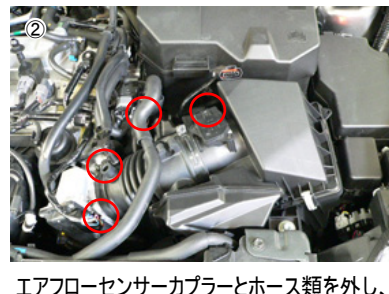
### PARTS LIST



## ラムエアインテークシステムの取付け



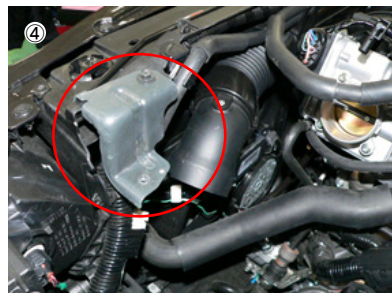
① エンジンカバーを外します。



② エアフローセンサーカバーとホース類を外し、エアホースのスロットル側のホースクランプを緩めます。



③ ボルトを外し、エアホースごとクリーナーケースを取り外します。



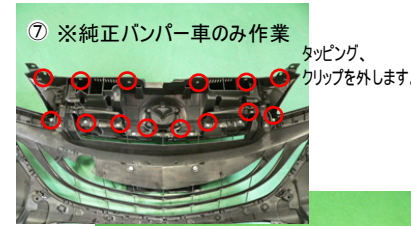
④ フレッシュエアダクトとクリーナーケースを固定していたブラケットを取り外します。



⑤ 写真はオートエクス製バンパー  
導入プレートを取り付ける為、バンパーを外します。下側のタッピング、ボルトを外します。(純正バンパー車も同様に取り外してください。)



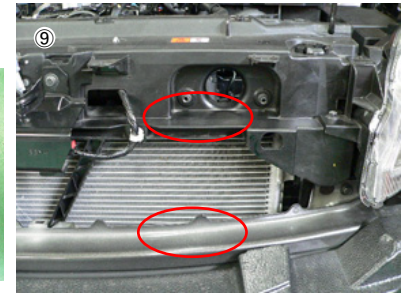
⑥ バンパー上側のクリップ、ボルトを外します。インナーフェンダーのクリップを外します。



⑦ ※純正バンパー車のみ作業  
エアインテーク  
純正バンパー裏のエアインテークを取り外します。



⑧ ※純正バンパー車のみ作業  
クリップを外します。  
エアインテークからエアガイドを外し、エアガイドをバンパーに復元します。



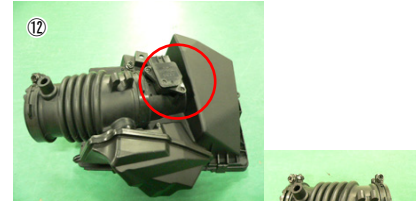
⑨ 丸印部にアルミ導入プレートを貼り付けます。



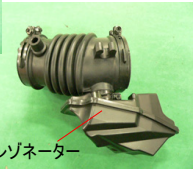
⑩ 脱脂して、両面テープで貼り付けます。



⑪ バンパーを車両に復元します。



⑫ ノーマルケースからエアフローセンサーとレゾネーターを取り外します。



⑬ エアホースの残り穴に、純正ホースクランプを使用してブラインドプラグを取り付けます。



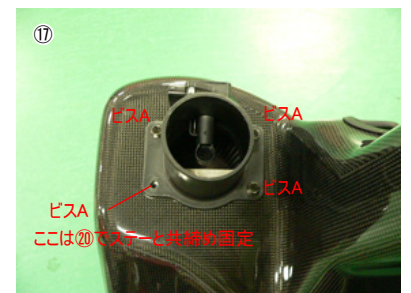
⑭ ノーマルケースから取り外したエアフローセンサーをセンサーアダプターに取り付けます。



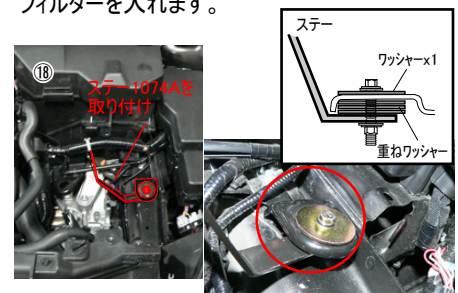
⑮ フィルターにファンネルアダプターを取り付けます。



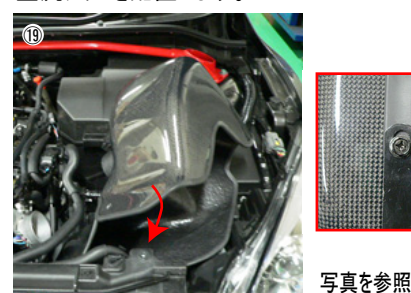
⑯ アダプターとカーボンダクトケースの間に整流フィンを配置します。



⑰ そのままセンサーアダプターを載せてビスAで取り付けます。



⑱ バッテリーキャリアステーのマウンティンググラバーを取り外し、図のようにワッシャーを挟み、ステー1074AをビスBで仮組みします。



⑲ カーボンダクトケースの導入部分を先に入れて配置します。



⑳ 写真を参照し、ボルト位置がステー孔の下側になるようにカーボンダクトケースを上から押さえながら、ステーを取り付けます。同時にカーボンダクトケース上部をトラスボルトで固定します。



㉑ エアホース、エアフローセンサーカバーとホース類等を元に戻し、ステーを本締めして作業完了です。その際、センサーアダプターとエアホースの勘合は緩めですが、そのまま純正ホースクランプで締めてください。